

教員名	江崎 浩 教授	研究場所	本郷キャンパス 工学部2号館
-----	---------	------	----------------

ホームページ : [www.hongo.wide.ad.jp](http://www.hongo.wide.ad.jp), [hiroshi1.hongo.wide.ad.jp/hiroshi](http://hiroshi1.hongo.wide.ad.jp/hiroshi)

研究室 : 本郷キャンパス 工学部 2 号館

研究室の概要 :

次世代インターネットのアーキテクチャおよび基盤要素技術に関する研究開発活動を行う研究室。次世代インターネット技術全般に関する研究開発活動を展開している、

WIDE プロジェクト(代表 慶應義塾大学 村井純教授, <http://www.wide.ad.jp>)との協力しながら、総合的にかつ実践的にインターネット技術に関する研究開発を行う。WIDE プロジェクトは、産官学の協力による研究コンソーシアムであり、現在約 120 社の企業と約 70 の大学から、合計で 400 名程度の研究者が活動に参加している。WIDE プロジェクトは、国内外の研究組織や企業と協力しながら、次世代インターネットの研究開発を推進するための実証実験ネットワークを“自ら”構築し運用している。このネットワークには、大学や企業の研究者が研究開発した技術を適用した、実証的に実験が展開され、多くの技術が、製品化あるいは事業化された。本研究室は、WIDE プロジェクトの基幹研究室として活動している。産業界との共同研究などを通じて、次世代インターネットに関する研究開発活動を展開している。フランス CNRS および INRIA、米国 Cornell 大学/南カリフォルニア大学 ISI など欧米の研究機関や、中国精華大学やタイの AIT などアジアの研究機関との国際的な共同研究活動を推進しており、学生による交流も積極的に展開している。

研究室での研究活動を通じて、実ネットワークの設計・構築および運用を行うことができるような人材を育成し、さらに、次世代インターネットの基盤となる基盤/要素技術に

関する研究者を育成している。研究室は、WIDE プロジェクトバックボーンと超高速デジタル回線(10GbE、WDM)を用いて直接接続され、DIX-IE、JGN2、GLIF、APAN、Internet2(米国)あるいはCERNET(中国)などとの相互接続を行い、国際的なインターネットシステムの運用にも深く関与している。

関連組織例 :

- [1] Live E! Project, [www.live-e.org/](http://www.live-e.org/)
- [2] 次世代 IX 研究会, [www.distix.net/](http://www.distix.net/)
- [3] IPv6 普及高度化推進協会, [www.v6pc.jp/](http://www.v6pc.jp/)

研究課題の例 :

- 次世代インターネットアーキテクチャラベルスイッチ技術、センサーネットワーク技術、統合的経路制御技術、Facility Networking 技術、モバイルインターネット技術、マルチキャスト技術、DNS 技術、
- 次世代分散オペレーティングシステム
- 次世代インターネットアプリケーション

最近の卒業生の進路 :

慶應義塾大学(講師)、日興シティーグループ証券(アナリスト)、三菱商事、通産省、司法研修生、NTT ドコモ、日本 IBM、キヤノン、警察庁、横河電機、NTT データ など。



DUMBO Project, collaboration with AIT(Thailand)

[注意] 研究室においては、UNIX(BSD 系あるいは Linux 系)の利用を基本とする。